

MSA-I (膜協) メルニユーズ

Math 17 (2020-1-2)

VOL. 17 (2020. 1. 5)

<http://www.makukouzou.or.jp/>

各位

皆さま新年明けましておめでとうございます。

旧年中の当協会諸事業へのご理解、ご協力に感謝いたします。

今年も引き続きどうぞ宜しくお願ひ申し上げます。

年頭にあたり、皆さま方の一層のご健勝とご多幸、事業のご発展を心よりお祈りいたします。

2026年（令和8年）は、丙午（ひのえうま）になります。

力強い躍動、前進、成功の年とされ、強いエネルギーで道を開き、新たな挑戦への結果が期待される年とのことです。

明るく活気に満ちた一年になることを期待したいと思います。

日本膜構造協会としても、一層の「膜」の発展に向け事業を展開して参りますので、ご協力いただきますよう宜しくお願い致します。

さて、メールニュース第17号をお届けします。

MSAJ（謄協）メールニュース第17号

目 次

- 【1】 講演会の映像を公開
 - 【2】 膜構造ジャーナルへの投稿募集について
 - 【3】 万博マップの作製・公開
 - 【4】 膜構造にかかる解説書を改訂
 - 【5】 会員からの情報・各地の話題
 - 【6】 協会からのお知らせ・お願ひ
 - 【7】 その他

【1】講演会の映像を公開

- ・令和7年9月3日（水）に開催しました、講演会「挑発する膜建築～万博で花開く新しいマテリアリティ～」の映像を公開しました。
 - ・当日ご聴講できなかった方、再度ご視聴されたい方は下のページでご覧ください
(当協会HPにも映像へのリンクがあります)。

「川口会長挨拶」

→ <https://youtu.be/-20TkpGaUs0>

「豊田啓介氏講演：エージェントとしての建築」→ <https://youtu.be/FTI6iwY50zE>

「永山祐子氏講演」

【2】 膜構造ジャーナルへの投稿募集について

- ・膜構造ジャーナル 2025 の第 2 回目の研究論文投稿募集は、令和 7 年 10 月 31 日で締め切りました。
- ・審査を進め、査読を了したものは今年度末に当協会 HP にて掲載・公開します。
- ・引き続き、膜構造ジャーナル 2026 の投稿を募集します。近々にご案内致しますが、3 月末が投稿締切りとなります。多数のご投稿をお待ちします。
- ・過去の投稿論文は、協会 HP でご覧いただけます。

<http://www.makukouzou.or.jp/article/article.html>

【3】 万博マップの作製・公開

- ・大阪・関西万博見学の一助としていただきため、当協会では「万博マップ」を作成し公開しました。
- ・万博の熱気はまだまだ冷めやらない状況かと思います。各種イベントで参照いただけるよう、引き続き当協会 HP にて閲覧、DL いただけるようにしていますので、ご活用ください。

<http://www.makukouzou.or.jp/introduction/expo2025/>

【4】 膜構造にかかる解説書を改訂

- ・この度「2020 年版 膜構造の建築物・膜材料等の技術基準及び同解説」が改訂され、「2025 年版」として刊行されました。
- ・一昨年、国土交通省告示 666 号などが見直され、膜構造の設計の自由度が大幅に向上したことを受け改訂が行われたものです。
- ・また、これに合わせて講習会が行われる予定です。講習会は、本書の発行元である（一財）日本建築センターの主催で行われるもので、WEB での受講となる予定です。詳しくは後日ご案内致します。

【5】 会員からの情報・各地の話題

- ・太陽工業株式会社は、中国現地法人・上海太陽工業膜結構有限公司を通じ、中国・山東省青島市の大型熱帯バイオーム施設「エデン・プロジェクト青島 (Oriental Eden)」において、ETFE フィルムを用いた膜屋根の施工に参画しました。本施設は英国で開業した「エデン・プロジェクト」の海外展開第 1 号として計画された大型熱帯バイオーム施設です。総面積約 30,000 m² の膜屋根は 931 個の三角形 ETFE 空気式クッションで構成され、滑らかな曲線が周囲の自然環境に溶け込むデザインを実現しました。

施設内では、世界最大級の屋内熱帯雨林や屋内滝など自然と学びが融合した体験ができ、自然との共生や水資源の重要性を新たな視点で学ぶことができます。

(<https://www.taiyokogyo.co.jp/news/68663/>)

・大阪・関西万博において、太陽工業株式会社が協賛した万博サウナ「太陽のつぼみ」は、2025年10月8日付で「最も高い膜構造サウナ建築物 (Tallest membrane-structure sauna building)」としてギネス世界記録™に認定されました。

万博サウナ「太陽のつぼみ」は大阪・関西万博 主催者催事で、ETFE フィルムと最小限のアルミフレームにより構成され、空気だけで構成されたテトラ形状のユニットで成り立っています。

このテトラ形状により、最小限の部材で最大限の空気量を包み込み、軽量ながら断熱性を備えた、膜ならではの柔らかなデザインを実現しました。

(<https://www.taiyokogyo.co.jp/news/65155/>)

【6】 協会からのお知らせ・お願い

・令和7年11月に開催しました本協会の理事会において、法人会員2社の入会が審議され、第4種正会員として鹿島建設株式会社、賛助会員として阪和興業株式会社の入会が承認されました。一層の会員間の交流、膜材料・膜構造の発展を期待したいと思います。

・3月3日（火）に、3月末竣工予定で工事が進められている瑞穂陸上競技場（名古屋市）について、施工事業者などのご厚意により当協会会員の見学をさせていただけたこととなりました。近々に事務局よりご案内致します。

・膜施工管理技術者講習を2月4日および5日に実施します。なお、受講申込は令和7年12月24日で締切りました。

・当協会事業について、ご要望などありましたら事務局へご連絡ください。今後の事業計画などにおいて検討して参ります。

【7】 その他

・このメールニュースは、膜協会員の皆様、膜協の事業のご案内先としてご登録いただいた皆様などにお送りしています。社内などでご興味のある方にも転送いただければ幸いです。

・転送でご覧いただいた方で、直接配信をご希望の方は事務局へご連絡ください。

・なお、今後受取りをご希望されない場合は、事務局までご連絡ください。

(<mailto:info@makukouzou.or.jp>)

一般社団法人 日本膜構造協会 事務局

〒104-0041 東京都中央区新富 2-1-7 富士中央ビル

Tel 03-6262-8911 Fax 03-6262-8915